

2020年2月13日

## 焼肉ビジネスフェア 2020 出展報告

当協会が毎年特別協力している「焼肉ビジネスフェア」が今年も盛大に開催されました。東京会場（1月22日～23日）では第12回目、大阪会場（2月4日～5日）での開催も第9回目と毎年、出展者、来場者、規模も拡大しフェアとして、大きな成長をして参りました。それぞれの会場の2日間の来場者数は、東京会場は24,081名、大阪会場は15,732名となり来場者数は両会場を合わせて、前年対比で108.7%と入場者数は増加傾向で外食事業者の熱心な研究姿勢が表れたものと思います。

両会場ともに、オープニングセレモニーでは、当協会の会長をはじめ、多数の理事も参加してのテープカットが行われました。焼肉業界の健全な成長と発展に寄与してきた『焼肉ビジネスフェア』の開催は、協会としても、1年のスタートとなる重要な行事です。

東京会場では、初日には、当協会の副会長で、株式会社トラジの代表取締役 金 信彦氏の『お客様の立場に立ち考え、行動するとは？』と題した講演、2日目はおなじみの当協会の名誉会長で、株式会社叙々苑 代表取締役会長 新井泰道氏による『繁盛店づくりの原点は飽くなき「美味しさの追究」にあり』との演題で講演がそれぞれ行なわれました。いずれの講演とも、会場の外まで立ち見が出るほどの大盛況ぶりで、同時刻の他会場に申し訳ない程の大入りでした。

また、新井名誉会長が外食アワード2019、初代レジェンド賞を受賞し、外食業界の伝説になるくらい、業界発展の為に貢献したことを外食産業記者会より表彰を受けました。

大阪会場でも、初日に、新井会長による東京会場と同じ演題で講演がありました。両会場ともに、盛況の内に講演を終えました。

当協会ブースでは、株式会社シンポとのコラボレーション企画で、焼肉店向けに配布したチラシを持参した方に、非売品のトングや豪華賞品がその場で当たる抽選会を行う等、新規会員獲得への活動も行ったこともあり、数社の新規入会がありました。

また、当協会の賛助会員の皆様も多数出店しており、増加する来場者への商品案内や新規取引に向け、熱の籠った商談が行われておりました。

今後も引き続き「焼肉ビジネスフェア」に特別協力を実施してまいります。

関係者の皆さま、ご協力頂きまして誠にありがとうございました。

全国焼肉協会一同。